

決議案 第 1 号  
令和 8 年 3 月 2 4 日

長岡京市議会議長

上 村 真 造 様

発議者 中 村 歩  
富 田 達 也  
小 原 明 大  
住 田 初 恵  
武 山 彩 子

決議の提出について

イラン情勢における平和の早期実現を求める決議（案）を別紙のとおり提案  
します。

(決議案 第 1 号)

イラン情勢における平和の早期実現を求める決議（案）

2月28日、アメリカおよびイスラエルはイランへの軍事攻撃を開始し、イラン最高指導者が死亡したほか、民間人の犠牲が増え続けている。イランも米軍の駐留する中東諸国に攻撃を行い、戦火の拡大が強く懸念されている。

国連のグテーレス事務総長は同日、「国際平和と安全への重大な脅威」と強い危機感を示し、敵対行為の即時停止とイラン核問題を含む外交交渉への即時復帰を求めた。3月6日には、「民間人に甚大な苦痛を与えているうえ、世界経済にも重大な危機をもたらしている」と指摘し、「今こそ戦闘を停止し、真剣に交渉を始めるべき時だ」とする声明を発している。

長岡京市議会は「いのち輝く平和都市」宣言を行い、各国の核実験やウクライナ侵攻等への抗議を行ってきた。昨年イラン核施設攻撃についても、抗議声明を発したところである。

このたびの事態に対しても、国際法に基づき、速やかな停戦と外交交渉による解決が行われるよう求める。

以上決議する。

令和8年3月24日

京都府長岡京市議会